

2018年3月期 決算説明会

価値を追求し、信頼される
グッド・カンパニーへ

2018年5月1日
伊藤忠食品株式会社

目次

1. ご挨拶	・・・P3
2. 業績説明	・・・P5
3. 2019年3月期計画	・・・P15
4. 補足資料	・・・P22

2018年3月期決算説明会

ご挨拶

社長執行役員

岡本 均

経営環境

生活防衛・節約志向が続く 個人消費の回復に遅れ

国内景気は緩やかな回復基調

食品流通業界では、消費者の生活防衛・節約志向が続く

人手不足、物流費をはじめとする労働コストの上昇

消費の二極化、多様化拡大

AI・IoT・ロボティクス・自動運転等の技術革新 加速

決算ハイライト

P/L

増収増益

(単位：億円)

	2017/3 売上比		2018/3 売上比		前年 増減額	修正計画	達成率
売上高	6,310	-	6,608	-	298	6,600	100.1%
売上総利益	348	5.5%	360	5.5%	11	360	100.1%
販売管理費	310	4.9%	317	4.8%	7	318	100.0%
営業利益	37	0.6%	42	0.6%	4	42	101.1%
経常利益	45	0.7%	50	0.8%	4	49	102.7%
特別損益	4	-	9	-	4	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	33	0.5%	40	0.6%	6	39	103.4%

キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

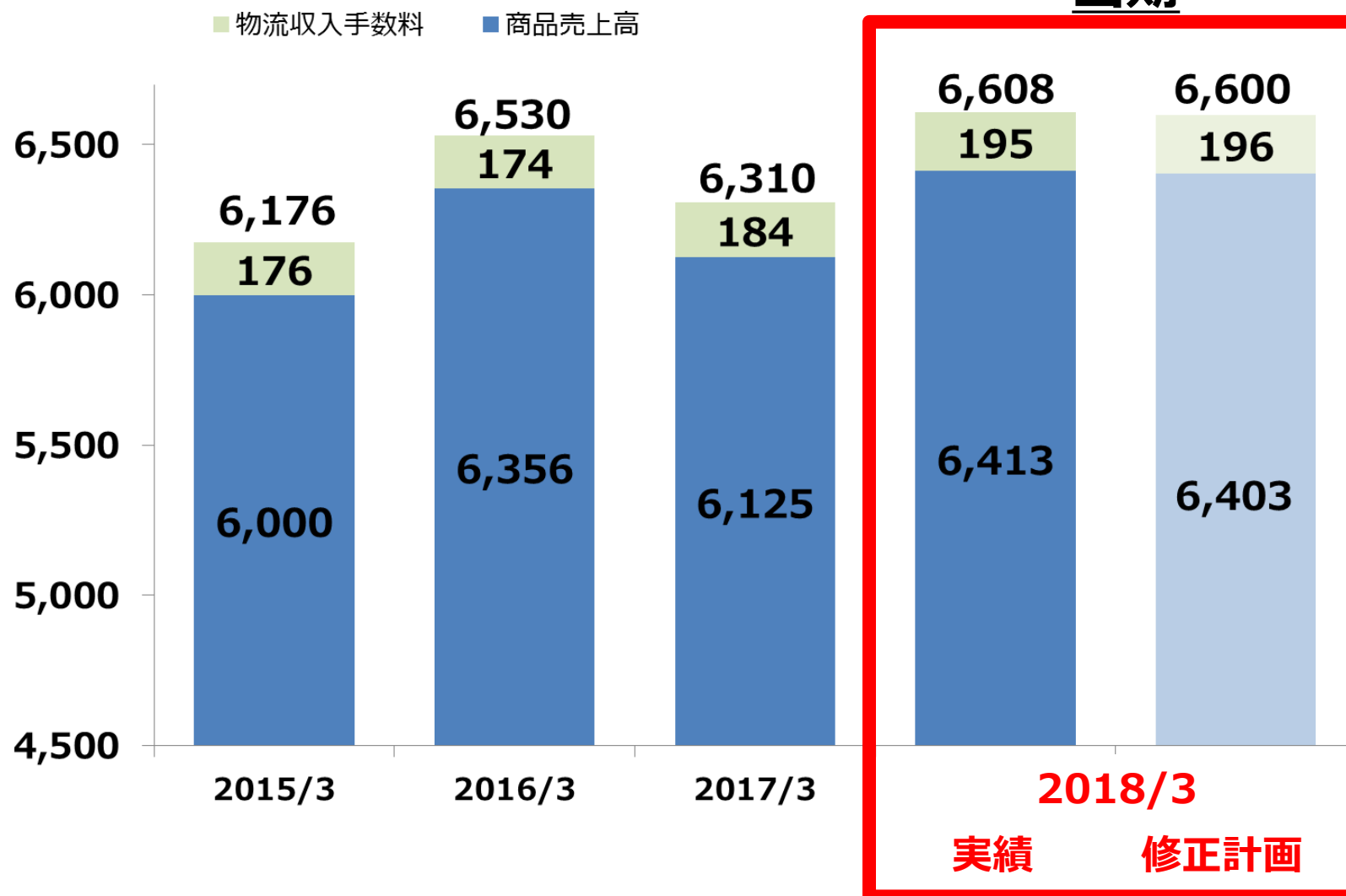
キャッシュ・フロー	当期	主な要因
現金及び現金同等物の 期首残高	190	
営業活動による キャッシュ・フロー	105	休日要因、 税引前当期純利益
投資活動による キャッシュ・フロー	1	固定資産の売却等
財務活動による キャッシュ・フロー	▲16	配当金支払等
現金及び現金同等物の 期末残高	281	

売上高

前年比4.7%の増収

(単位：億円)

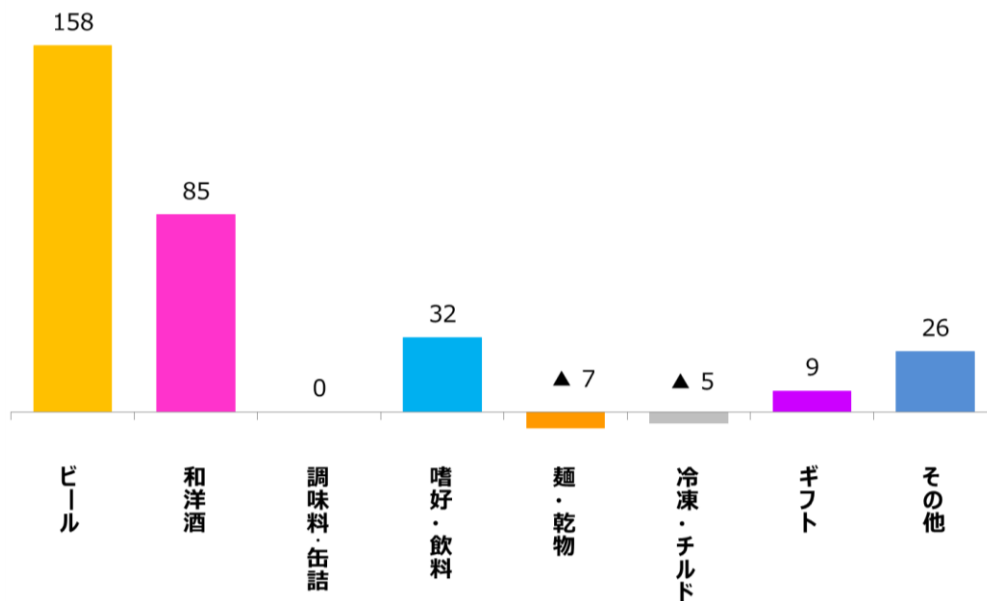
当期



商品分類別売上高

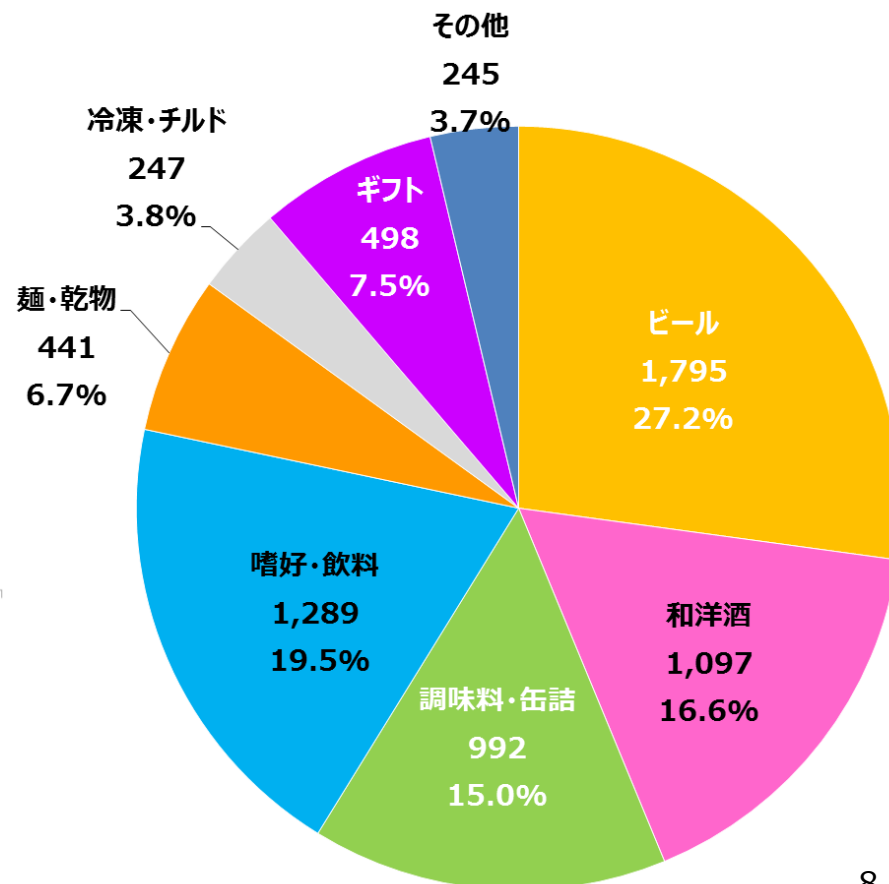
商品分類別 売上高増減金額

(単位：億円)



商品分類別 売上高・構成比

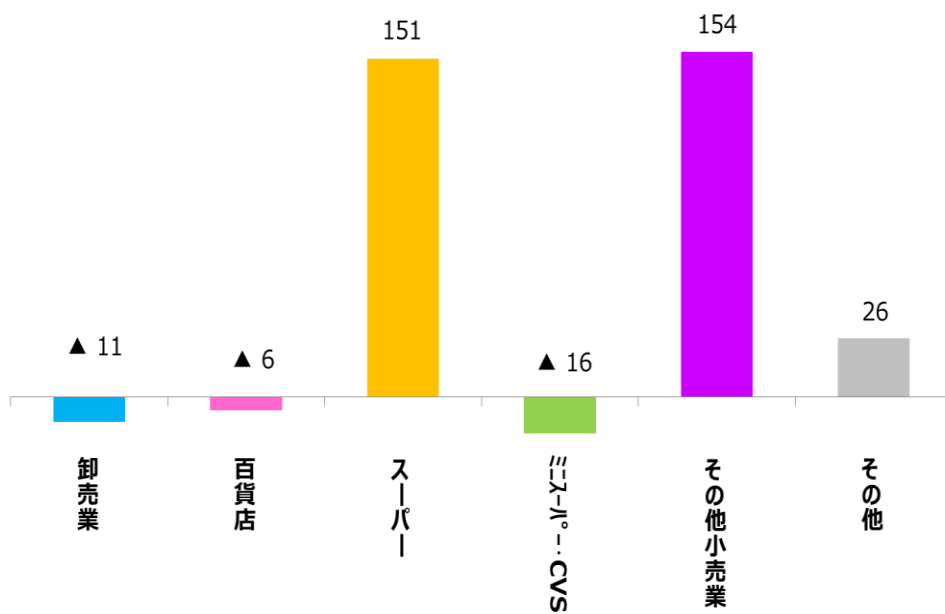
(単位：億円)



業態別売上高

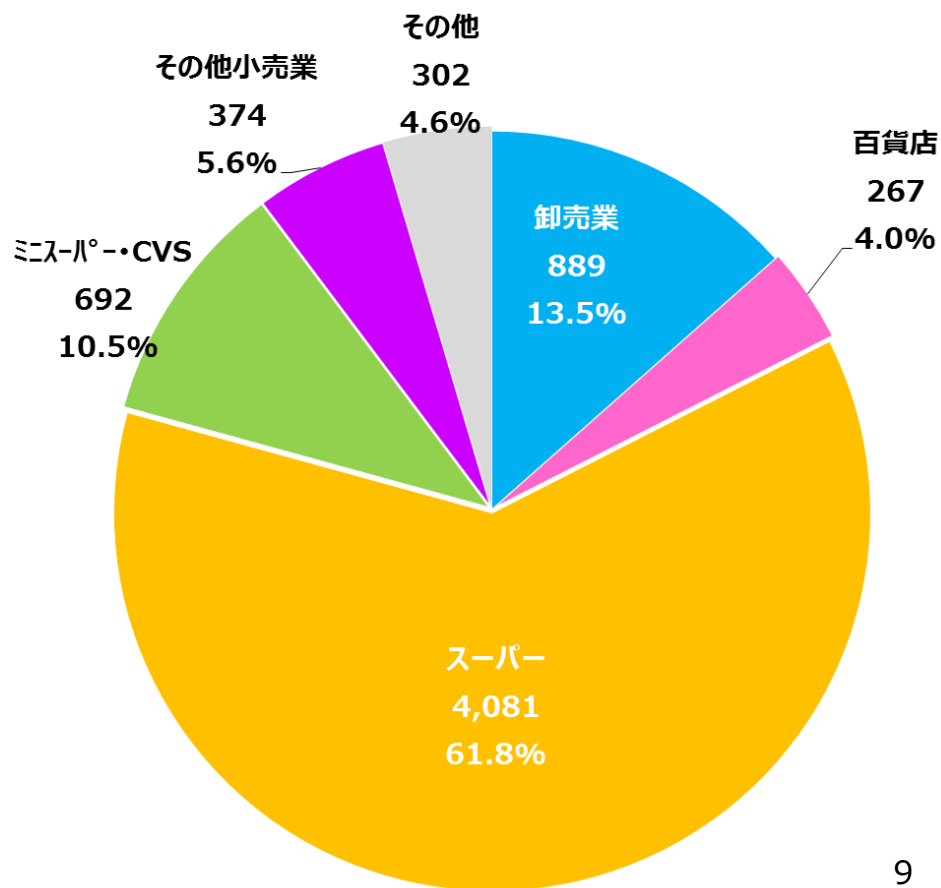
業態別 売上高増減金額

(単位：億円)



業態別 売上高・構成比

(単位：億円)

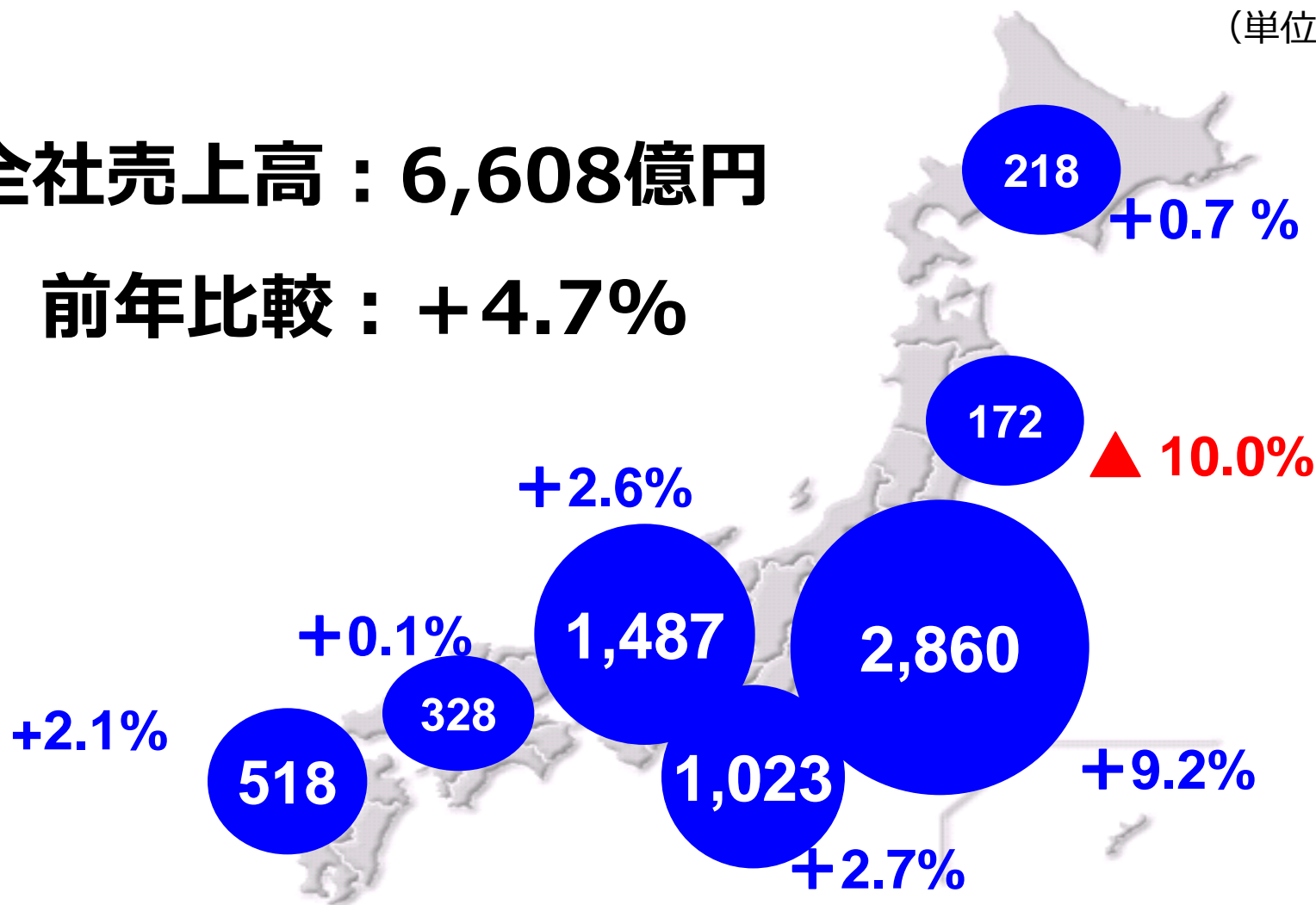


エリア別売上高

(単位：億円)

全社売上高：6,608億円

前年比較：+4.7%

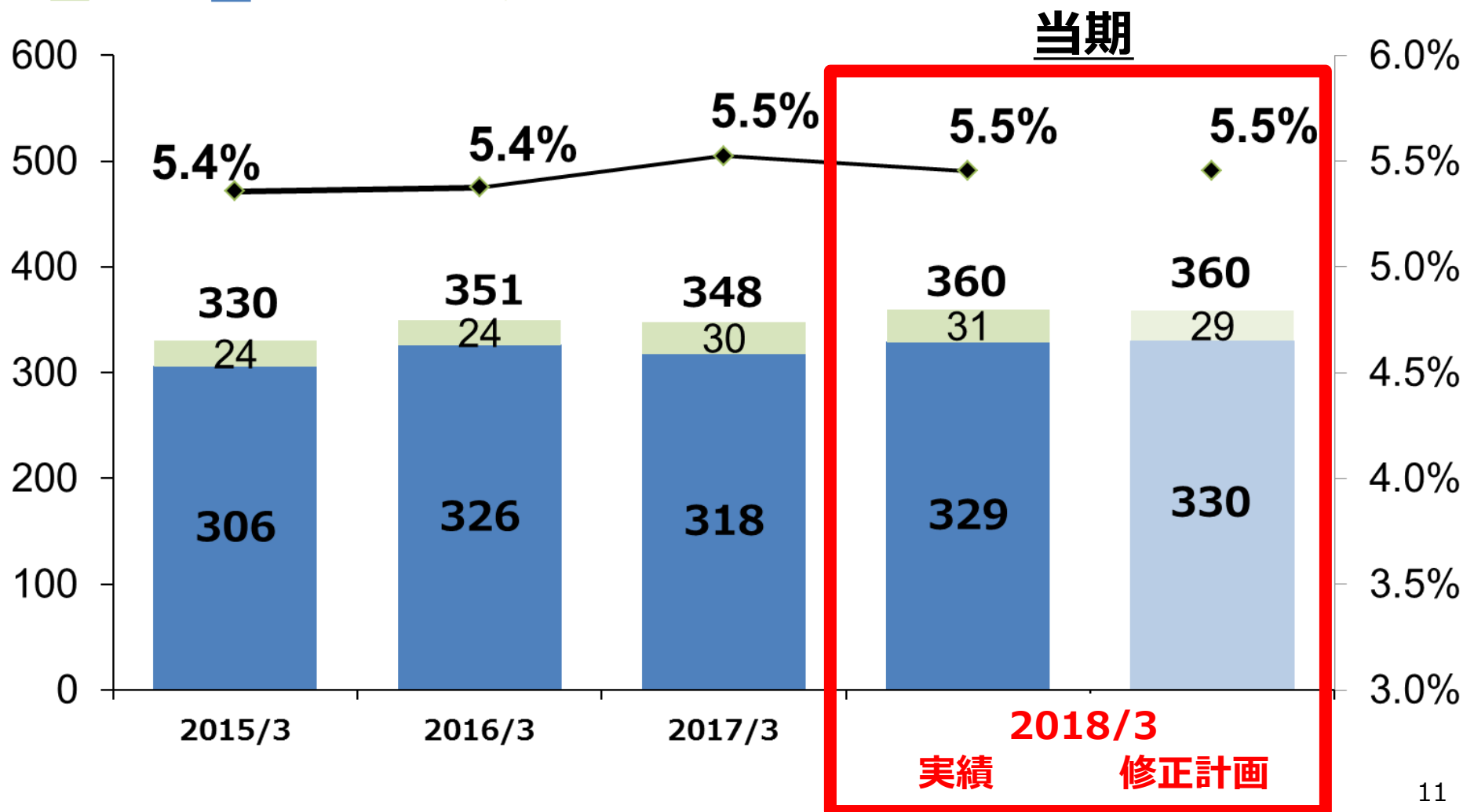


売上総利益

利益額 前年比3.4%の増加

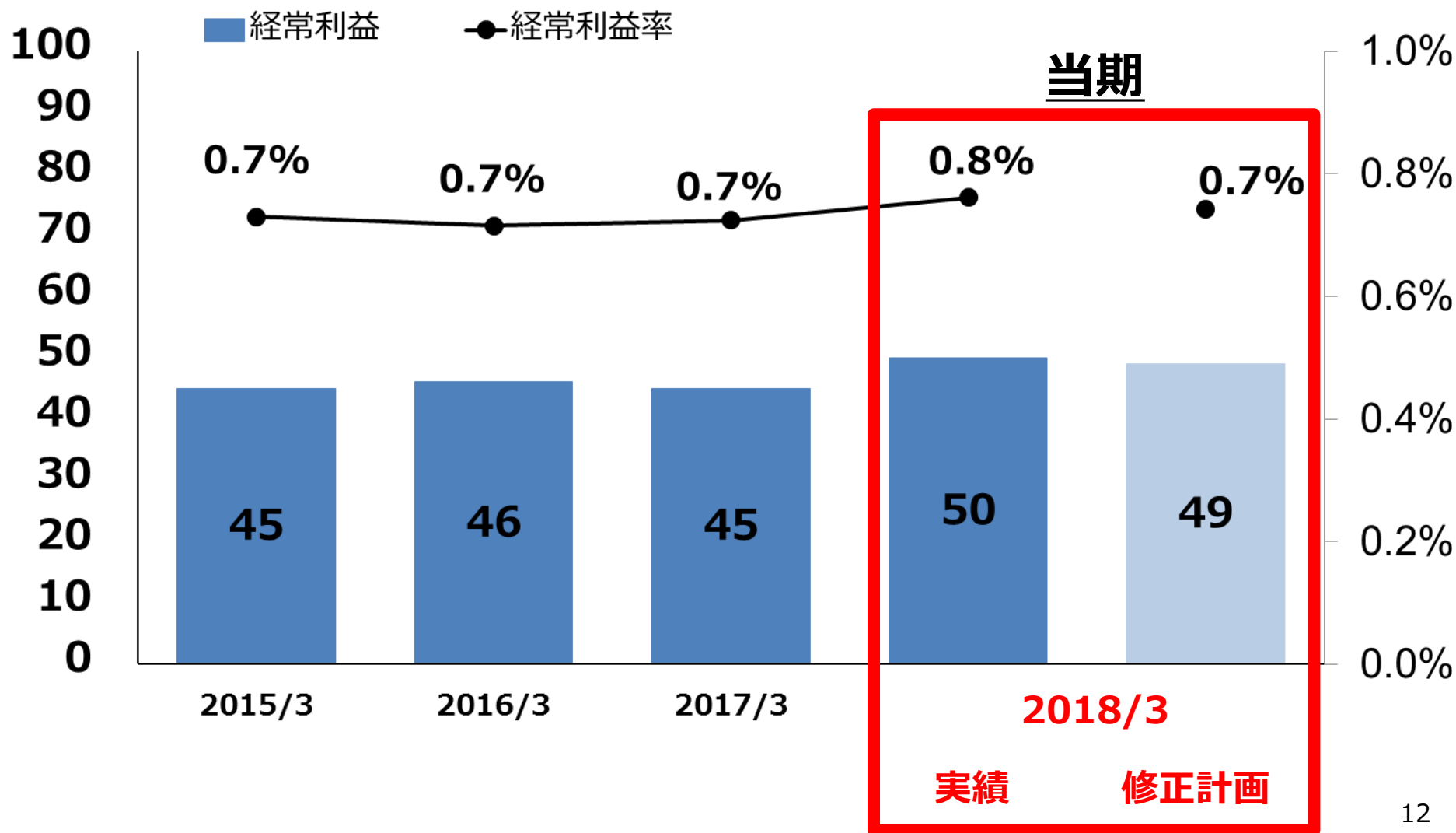
(単位：億円)

■ その他 ■ 商品売上総利益 ◆ 売上総利益率

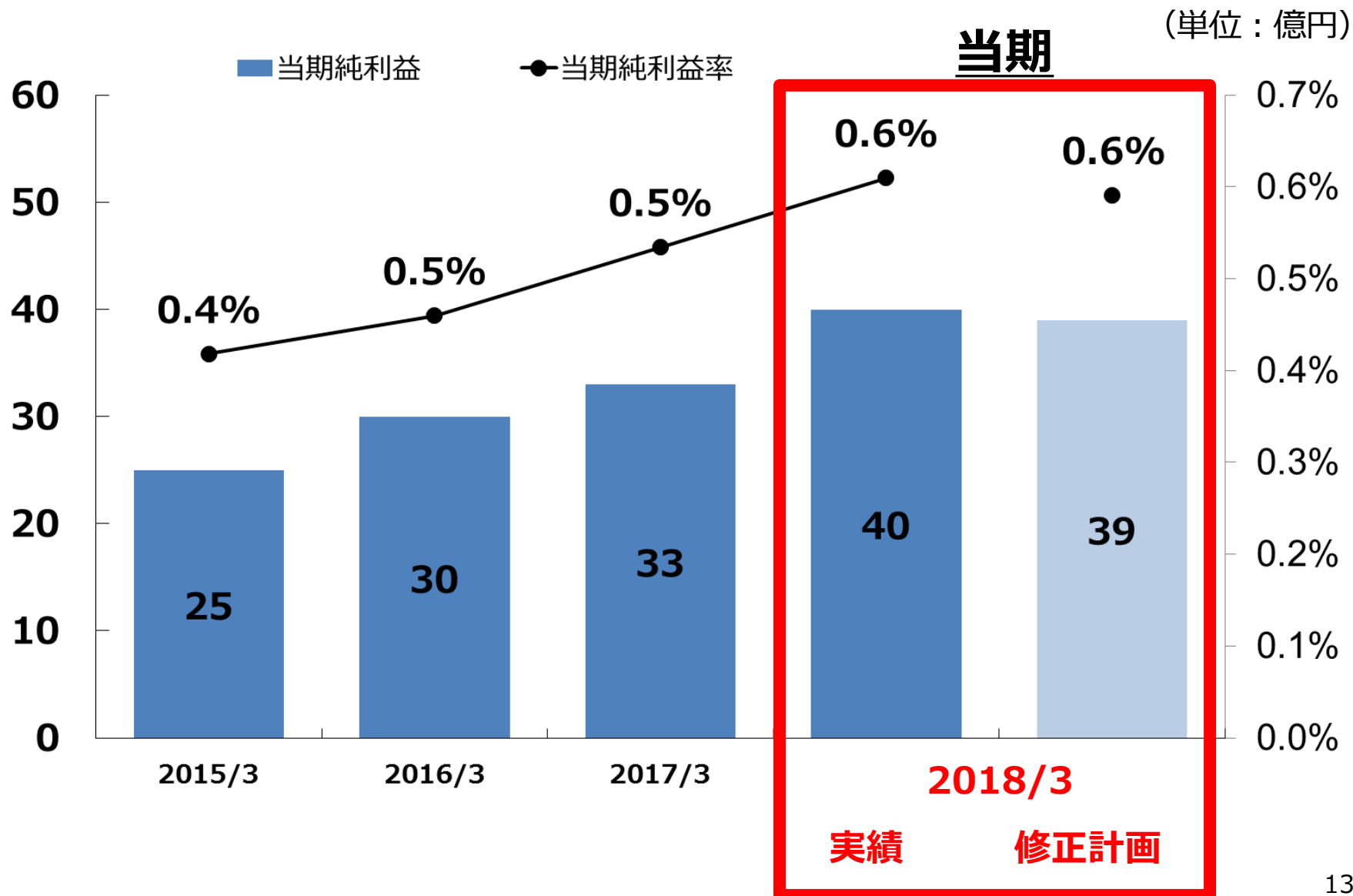


経常利益

(単位：億円)



親会社株主に帰属する**当期純利益**

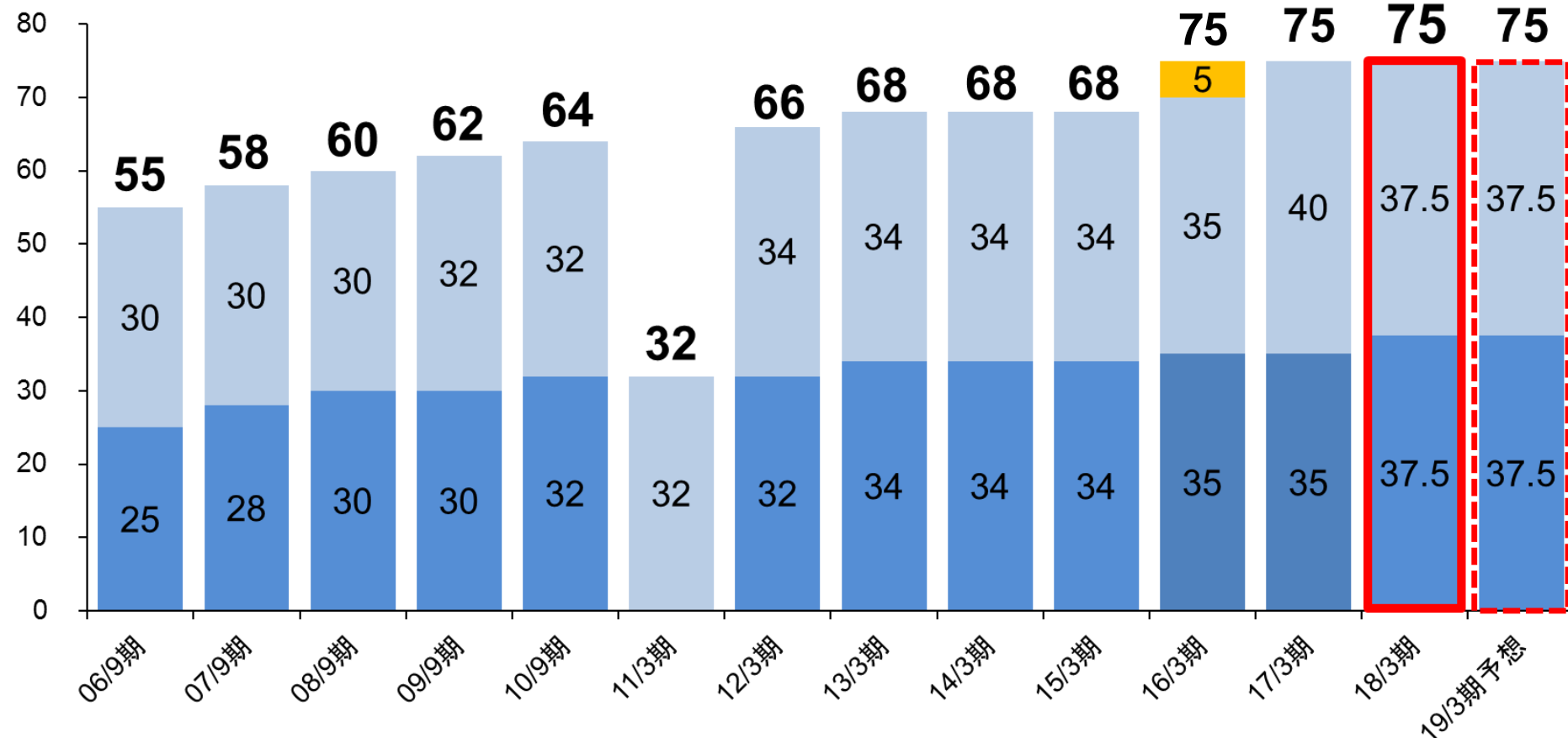


株主還元（配当）

安定配当を継続

単位：円

■ 中間配当 ■ 期末配当 ■ 特別配当



2019年3月期計画

2019年3月期計画

第101期ミッション「変化への対応」と「基盤の強化」
～さらなるグッドカンパニーを目指して～

(単位：億円)

	18年3月期 実績		19年3月期 計画		前年増減額
	売上比		売上比		
売上高	6,608	-	6,900	-	291
営業利益	42	0.6%	46	0.7%	3
経常利益	50	0.8%	53	0.8%	2
親会社株主に帰属する 当期純利益	40	0.6%	36	0.5%	▲4
配当	75円	-	75円	-	-

目標達成に向けて

中核事業の拡大・深耕



・独自性のある重点分野
(酒類・ギフト・ブランド商品開発
・WEB関連・地域産品、
ヘルス&ビューティ)

強化継続

・戦略的パートナー企業
との継続的な連携

・提携を積極活用した
新カテゴリー・販路開拓

・グループ会社（IMC等）収益拡大



経営基盤の更なる強化

(物流、システム、人材、管理、業務改革、
コンプライアンス、コーポレートガバナンス、リスクマネジメント、CSR)

酒類分野

独自輸入商品の
ラインナップ強化



リードオフジャパン(株)
との連携推進

同社取扱いブランド拡販による酒類強化
輸入機能の強化
・チリワイン、カバラン（台湾ウイスキー）



独自提案の推進

ワイン&スピリッツ推進チームの設置
ロゼワイン提案推進

酒類を扱う
人材育成

ワイン取扱い人材育成強化
（全社的な資格取得推進）

ギフト・ブランド商品開発・IMC事業

ギフト

「デジタルギフト」ソリューション



ブランド商品開発

有名ブランド開発商品の
拡充

Hotel Okura



IMC事業

IMC
関東エリア・取引拡大



次世代を見据えた取組み (地域産品プロジェクト、C S V)

地域産品 プロジェクト

地域との連携・
品揃えの充実・提案強化



商業高校 フードグランプリ

C S RからC S Vへ
共有価値の創造を目指します



～文部科学省主催
平成29年度「青少年の体験活動推進企業表彰」
において『文部科学大臣賞』を受賞～

伊藤忠食品株式会社

本資料は2018年3月期決算の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また本資料掲載の事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更することがあります。

本資料は、2018年5月1日現在のデータに基づき作成しております。

補足資料

P. 23	商品分類別売上高
P. 24	業態別売上高
P. 25	エリア別売上高
P. 26	P L 推移
P. 27	株式状況
P. 28	会社情報

商品分類別売上高

【連結】

(単位: 百万円)

商品分類別	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
ビール	179,503	27.2%	109.7%	163,689	26.0%	15,814
和洋酒	109,786	16.6%	108.4%	101,271	16.1%	8,514
調味料・缶詰	99,299	15.0%	100.0%	99,281	15.7%	18
嗜好・飲料	128,969	19.5%	102.6%	125,736	19.9%	3,232
麺・乾物	44,145	6.7%	98.3%	44,888	7.1%	▲ 743
冷凍・チルド	24,781	3.8%	97.9%	25,312	4.0%	▲ 530
ギフト	49,821	7.5%	102.0%	48,837	7.7%	984
その他	24,591	3.7%	111.9%	21,984	3.5%	2,607
合計	660,899	100.0%	104.7%	631,002	100.0%	29,897

(ギフトの内、酒類 24,122)

業態別売上高

【連結】

(単位: 百万円)

業態別	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
卸売業	88,999	13.5%	98.7%	90,152	14.3%	▲ 1,153
百貨店	26,719	4.0%	97.8%	27,323	4.3%	▲ 603
スーパー	408,199	61.8%	103.9%	393,058	62.3%	15,140
ミニスーパー・CVS	69,282	10.5%	97.7%	70,909	11.2%	▲ 1,627
その他小売業	37,400	5.6%	170.3%	21,960	3.5%	15,440
その他	30,297	4.6%	109.8%	27,597	4.4%	2,699
合計	660,899	100.0%	104.7%	631,002	100.0%	29,897

エリア別売上高

【連結】

(単位: 百万円)

エリア別	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
北海道	21,845	3.3%	100.7%	21,696	3.4%	149
東北	17,204	2.6%	90.0%	19,120	3.0%	▲ 1,916
関東甲信越	286,077	43.3%	109.2%	261,991	41.4%	24,086
東海北陸	102,389	15.5%	102.7%	99,707	15.3%	2,682
近畿	148,729	22.5%	102.6%	144,931	23.6%	3,798
中四国	32,820	5.0%	100.1%	32,785	3.2%	35
九州沖縄	51,833	7.8%	102.1%	50,770	8.2%	1,063
計	660,899	100.0%	104.7%	631,002	98.1%	29,897

P L 推移

【連結】

(単位: 百万円)

	15年3月期 通期			16年3月期 通期			17年3月期 通期			当期		
	実績	売上比	前年比	実績	売上比	前年比	実績	売上比	前年比	実績	売上比	前年比
売上高	617,606		98.0%	653,016		105.7%	631,002	-	96.6%	660,899	-	104.7%
売上総利益	33,085	5.4%	96.1%	35,108	5.4%	106.1%	34,865	5.5%	99.3%	36,038	5.5%	103.4%
販売管理費	29,415	4.8%	94.5%	31,124	4.8%	105.8%	31,085	4.9%	99.9%	31,791	4.8%	102.3%
営業利益	3,670	0.6%	111.1%	3,983	0.6%	108.5%	3,779	0.6%	94.9%	4,246	0.6%	112.4%
経常利益	4,508	0.7%	106.7%	4,669	0.7%	103.6%	4,565	0.7%	97.8%	5,032	0.8%	110.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,581	0.4%	79.3%	3,002	0.5%	116.3%	3,372	0.5%	112.3%	4,031	0.6%	119.5%

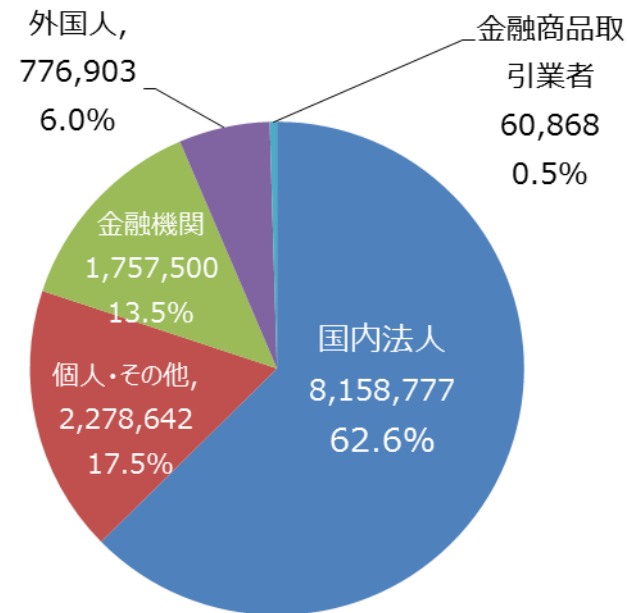
株式状況

◆大株主（2018年3月31日現在）

株主名	所有株式数（株）	所有株式数比率（％）
伊藤忠商事株式会社	6,620,316	50.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 （三井住友信託銀行再信託分・アサヒビール株式会社退職給付信託口）	815,000	6.25
味の素株式会社	339,129	2.60
アサヒビール株式会社	296,500	2.27
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	249,300	1.91
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	149,600	1.14
伊藤忠食品従業員持株会	131,400	1.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	115,900	0.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口5）	91,700	0.70
はごろもフーズ株式会社	87,100	0.66

（注）上記のほか、自己株式が345,307株あります。

◆所有者別 株式分布状況



◆株式の総数・株主数

発行可能株式総数 40,000,000株

発行済株式の総数 13,032,690株

株主数 12,978名 （前期末比較 1,662名減少）

会社情報

◆概要（2018年3月31日現在）

■商号	伊藤忠食品株式会社		
■創業	明治19年2月11日（1886年2月11日）		
■設立	大正7年11月29日（1918年11月29日）		
■資本金	4,923,464,500円		
■従業員数	連結 1,121名 個別793名		
■事業内容	酒類・食品の卸売およびそれに伴う商品の保管、運送ならびに各種商品の情報提供、商品流通に関するマーチャンダイジング等を主とした事業活動を展開しています。		
■本店所在地	大阪市中央区城見2丁目2番22号		
	大阪 大阪市中央区城見2丁目2番22号	TEL 06-6947-9811	
	東京 東京都港区元赤坂1丁目2番7号	TEL 03-5411-8511	
■インターネットホームページ	https://www.itochu-shokuhin.com/		

◆沿革

- 1886年 明治19年2月 武田長兵衛商店より洋酒食料部門を譲り受け、洋酒食料品雑貨の直輸出入商および卸問屋業の松下善四郎商店（本社：大阪市）を創業。
- 1918年 大正7年11月 松下善四郎商店を改組して（株）松下商店（資本金1百万円 本社：大阪市）を設立。
- 1971年 昭和46年3月 （株）鈴木洋酒店（本社：東京都中央区）を合併し、商号を松下鈴木（株）に変更。
- 1982年 昭和57年10月 伊藤忠商事（株）（本社：大阪市）と資本・業務提携し、営業および管理機能の強化を図る。
- 1996年 平成8年10月 （株）メイカン（本社：名古屋市）と合併し、商号を伊藤忠食品（株）に変更。
- 2001年 平成13年3月 東京証券取引所市場第一部に上場。（証券コード：2692）
- 2016年 平成28年2月 創業130周年。